

ごみ減量及びリサイクル推進について

1 目的

目黒区一般廃棄物処理基本計画では、「快適で誇りのもてる循環型のまち」の実現を基本理念に掲げており、これを踏まえて、基本方針として、①区民・事業者との連携推進、②2Rの推進とリサイクル、③適正処理の推進を定めている。

区では、ごみ減量及びリサイクル率向上のために、1人1日100gのごみ減量を目指す「MGR100（めぐる・ごみ・リデュース100g）」や「めぐる買い物ルール」の推進をはじめ、使い捨てプラスチックごみの削減、資源とごみの適正な分別排出など、様々な取組を推進している。

2 めぐる買い物ルール

(1) 概要

「めぐる買い物ルール」は、ごみをつくり出さない賢い買い物を広めるための区民・事業者共通のルールであり、次の5つのルールを定めている。

区ウェブサイトに参加店の取組を紹介するほか、ステッカーの掲出、イベントでの買い物ルール周知などの普及啓発に取り組んでいる。

- ①『マイバッグ＋マイ○○のすすめ』
- ②『必要な分だけ買おう！』
- ③『エコな商品を選ぼう！』
- ④『おいしく食べきろう！』
- ⑤『みんなで「長く」「繰り返し」使おう！』

●買い物ルールステッカー●



(2) 参加店数の推移

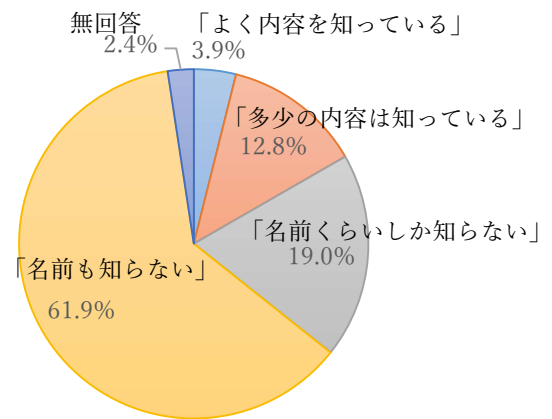
令和8年6月末時点で137店舗が参加している。

■参加店数の推移（令和8年6月末時点）

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
新規登録	28	60	0	0	19	1	25	11
廃止	0	0	0	0	2	2	3	0
増減	28	60	0	0	17	-1	22	11
参加店	28	88	88	88	105	104	126	137

(3) 課題

参加店が増えている一方、「めぐろ買い物ルール」の認知度は、令和7年度のアンケート結果によると、「名前も知らない」・「名前くらいしか知らない」が回答の80.9%を占めており、区民の方がルールを目にする機会の創出や、参加店拡大のためのより一層の取組が必要。



2025 めぐろの環境（資料編）より

(4) 令和8年度の取組予定

- ア 区内コンビニエンスストアへの拡大
- イ 目黒区商店街連合会への働きかけ

3 プラスチックごみ削減

(1) エコテイクアウト推進補助金

ア 概要

食品のテイクアウト等において、使い捨てプラスチック容器包装に代わるものとしてエコ容器包装やリユース容器を使用する事業者を支援するために、エコテイクアウト補助事業を行っている。

イ 申請件数の推移

区内飲食店等では、コロナ禍における生活様式の変化により一時的にテイクアウトが増加し、一定期間その影響が残存したため相当程度申請がみられたが、今般、申請件数が減少基調にある。

■申請件数の推移（令和8年6月末時点）

年度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
申請件数	2 1	2 2	2 0	1 9	1 1	4

ウ 令和8年度の取組

- ・ オンラインフォームでの申請の開始

これまでは紙の申請書でのみ申請可能であったが、令和8年度からオンラインフォーム（logo フォーム）での申請を可能とした。

(2) マイボトル対応型給水機の設置

ア 概要

使い捨てプラスチックの削減を図ることを目的として、総合庁舎にマイボトル対応型給水機を試行設置した。給水機の設置は、公民連携の手法によるものとし、令和7年12月、ウォータースタンド株式会社と「プラスチックごみ削減の推進に関する協定」を締結した。令和8年4月から、新たに目黒区エコプラザにも設置している。

イ 設置場所

- ・総合庁舎 1 階～ 3 階（各フロア冷水器付近）：計 3 か所
- ・目黒区エコプラザ（田道ふれあい館地下 1 階）：1 か所（令和 8 年 4 月から）

ウ 利用実績

	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
使用量（ℓ）	2,382	2,523	3,022	3,547	4,034	4,029	4,781

■マイボトル対応型給水機の利用について

- ・マイボトルを持参すれば、誰でも無料で、給水機を利用できる。
- ・来庁者等にわかりやすいサイン表示を掲出し、利用を促している。



●サイン表示●



4 「MGR100」や3R推進等に関する普及啓発

(1) AIチャットボット「めぐぴー」

区ウェブサイト・LINEにおいて、ごみの分別方法・粗大ごみの手数料を、事前にデータベースに登録した約 1,000 品目分の回答の中から、ごみの名称又は写真の情報を基に、AIが回答を選択して案内している。

●チャットでのやり取り例●



捨てたいごみの名称を入力し送信してください。（例：「缶」「アイロン台」等）

傘

『傘』の捨て方をご案内します。
燃やさないごみです。

【出し方・注意点】

- ・ごみとわかるように「ごみ」や「廃棄」と書いたメモ紙を貼って、袋に入らずそのまま出してください。
- ・複数本捨てる時は、束ねて出してください。
- ・骨組みが木製の場合は燃やすごみに出してください。



(2) 教えて！ゴミラス（区報連載）

区民の方から寄せられた「ごみの分別・出し方」の疑問を、ゴミラスが回答する連載記事。AIチャットボットで質問の多い品目や、季節に合わせた品目を選ぶなど、区民の方の需要に応じた内容となるよう工夫している。

令和 7 年度めぐろ区報読者アンケートによると、連載記事をよく読むと回答した 192 人中 24 人が「教えて！ゴミラス」をよく読むと回答している（連載記事の中で 3 番目に多い。）。

(3) 環境学習の実施

子どもたちが資源・ごみの適正排出やごみ減量について関心を持ち、日々の生活で実践していくことを目的として、区内の保育園・幼稚園・小学校でスケルトン清掃車、パネル、紙芝居、着ぐるみ等の啓発資材を活用した環境学習を行っている。令和 7 年度は、年間計 30 回開催した。

以 上